

春の楽しみ

行事は、ちいきによって行い方や時期がちがいます。みなさんのちいきでは、春になるとどんなことをして楽しみますか。春の行事と、その行事のかんたんなせつめいを書きましよう。

三月

弥生

三月の昔の
言い方

ひな祭り

(三日)

女の子の成長をねがう。日本の伝とう行事



ひし形のおもちです

ひしもち

ダイヤの形をひし形といひます



はまぐりのおすいもの

ひなまつりで出される

おいわりの食べ物です。

大だこ祭り

こどもの日に、子どもの成長をねがって行われる。始まりはえど時代だという。

十メートルをこえる大きなたこが、いくつもあがる様子は、とてもかっこいい。

ひな人形
幸せなけいこんが
できるよつとこう
ねがいやめられこる
らしいよ。

四月

卯月

四月の昔の
言い方

お花見

お花見の花は桜です。日本人にとつてとくべつな花として

花がもともさかんにさいて
いること。



花ざかり

花いかだ

音から

親しまれて
きました。

花見だんご



ヤマザクラ

セイヨウミザクラ

関西

関東

空をゆく一かたまりの花吹雪

高野素十

八十八夜

(二日ごろ)

立春(二月四日ごろ)から数えて八十八日目。

子どもの幸せを願うこどもに
母に感しやすう日だまうです!

かしの葉でまいたおもち

かしわもち

五月の昔の
言い方

五月

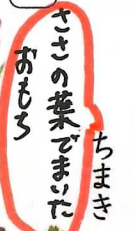
皐月

新茶



茶畑

茶つみ



こいのぼり

田子の成長

かきもの

昔から邪気をはらうもの
と言われていました。